

# 「バレエ・リュス ストラヴィンスキー・イブニング」参考資料のご案内

新国立劇場でのご観劇前に作品に対する理解の一助として、また、観劇後の感動をさらに深めるために、5階情報センター閲覧室にてご覧いただける参考資料を紹介します。ぜひお気軽にお立ち寄りください。  
開室時間：10:00～18:00 月曜休室（祝休日及び主催公演日は他曜日に振替）

## 過去の公演プログラム

<新国立劇場> 2010/2011 SEASON ペンギン・カフェ (2010.10) 「火の鳥」を同時上演。  
<他劇場> スターダンサーズ・バレエ団 (2007/2008) 東京バレエ団 (2003)  
ベルギー国立 20世紀バレエ団日本公演 (1978) レニングラード・バレエ日本公演 (1976)  
上演作品に「火の鳥」を含む。

## 参考図書

<楽譜> L'oiseau de Feu Schott ピアノ・スコア

### <作品関連>

**バレエ・リュス その魅力のすべて** 芳賀直子＝著／国書刊行会 2009年発行  
「火の鳥」「ミューズを導くアポロ」「結婚」の作品解説あり。

**ディアギレフのバレエ・リュス展 舞台美術の革命とパリの前衛芸術家たち** セゾン美術館 1998年発行  
展覧会のカタログ。「火の鳥」「ミューズを導くアポロ」「結婚」の作品解説あり。

**101 Stories of the Great Ballets** George Balanchine and Francis Mason＝著／ANCHOR BOOKS 英語 1989年発行  
「火の鳥」「アポロ」「結婚」の作品解説あり。

**The Firebird –A curtain-raiser book** O. Kuthanova＝訳／D.M.Dent&Sons 英語 1970年発行  
挿絵入り児童書。

### <振付家関連>

**バランシン伝** バーナード・テイパー＝著／長野由紀＝訳／新書館 1993年発行

バランシンの親しい友人のひとりであったニューヨーク在住のジャーナリストによるバランシンの伝記。生地ペテルブルクから始まり、バレエ・リュスでの活躍、アメリカに初めてのバレエ団ニューヨーク・シティ・バレエを創設し数々の名作を生み出す過程などをいきいきと描く。

**BALANCHINE** Bernard Taper＝著／出版:Collins 英語 1964年発行 上記「バランシン伝」の原書。

**CHOREOGRAPHY BY GEORGE BALANCHINE –A Catalogue of Works**

出版:Eakins Press Foundation, New York 英語 1983年発行 バランシンの年譜と全振付作品のカタログ。

**The library of American choreographers GEORGE BALANCHINE**

出版:Rosen Pub. Group, New York 英語 2006年発行 米振付家の生涯と作品を写真入りでコンパクトにまとめたシリーズ。

**BRONISLAVA NIJINSKA Early Memoirs**

Irina Nijinska & Jean Rawlinson＝共訳・編／Holt, Rinehart and Winston 英語 1981年発行

二十世紀初頭に活躍し、「舞踊の神」と謳われた伝説的天才ダンサー、ヴァスラフ・ニジンスキー。彼の妹で、自身が優秀なダンサー兼振付家であったブロニスラヴァ・ニジンスカによる回想録。

**ディアギレフ ロシア・バレエ団とその時代(上/下)**

リチャード・バックル＝著／鈴木 晶＝訳／リプロポート 1983年(上巻)・1984年(下巻)発行

**ダンスの20世紀** 市川 雅＝著／新書館 1995年発行

**バレエとモダン・ダンスーその歴史** ジャック・アンダソン＝著／湯川京子＝訳／音楽之友社 1993年発行

フォーキン、バランシン、ニジンスカについて記述あり。

**舞踊学の現在ー芸術・民族・教育からのアプローチ** 遠藤保子＝編著／文理社 2011年発行

**20世紀舞踊の作家と作品世界** 片岡康子＝編著／遊戯社 1999年発行

バランシンについて記述あり。